



稲作情報第7号

令和7年9月3日～
収穫終了

(生育概況、適期収穫等)

JA夢みなみ(すかがわ岩瀬地区・あぶくま石川地区)県中農林事務所須賀川農業普及所

稲作情報第7号のポイント

- ・**収穫適期が平年より早まる予想です。早めに収穫準備を行いましょ。**
- ・**稈長が長く、倒伏が懸念されます。**

1 米のモニタリング検査 (須賀川市・鏡石町・天栄村・石川町・玉川村・平田村・浅川町・古殿町)

○令和7年産米の**出荷・販売(無償譲渡を含む)は、市町村ごとの結果が出るまで自粛**をお願いします。



2 気象概況～3か月予報 (9～11月 3か月予報、仙台管区气象台 8/19 発表)～

最新の検査状況は上記のQRコードから確認できます

○9月～11月: **平均気温は高い確率60%**です。

○9月: 天気は数日の周期で変わり、平年と同様に**曇りや雨の日が多い**でしょう。**気温は高い確率70%**です。

○10月: 天気は数日の周期で変わるとでしょう。気温は高い確率50%です。

○11月: 平年と同様に**晴れの日が多い**でしょう。気温は高い確率50%です。

3 生育概況

○いずれの品種も出穂期が平年より**約2～4日早まりました**(表1)。9月も高温で推移する予報のため**成熟期(刈取時期)が早まる見込み**です。

○平年と比較して**稈長が長い傾向**にあり、**倒伏が懸念**されます(表2)。

表2 成熟期調査結果(須賀川農業普及所管内)

| 品種・場所 | 年次 | 稈長 (cm) | 穂長 (cm) | 穂数 (本/m ²) |
|-------|-------|--------------|-------------|---------------------------|
| 移植日 | | | | |
| コシヒカリ | 本年 | 92.2 | 18.1 | 412 |
| 須賀川市 | 前年 | 87.2 | 17.2 | 407 |
| 長沼 | 平年 | 91.7 | 18.2 | 409 |
| 5/3 | 平年差・比 | 101 | 99 | 101 |
| コシヒカリ | 本年 | 101.0 | 18.1 | 427 |
| 須賀川市 | 前年 | 91.7 | 18.1 | 386 |
| 岩瀬 | 平年 | 94.3 | 18.2 | 391 |
| 5/3 | 平年差・比 | 107 | 99 | 109 |
| コシヒカリ | 本年 | 103.2 | 19.8 | 384 |
| 石川町 | 前年 | 88.1 | 18.8 | 348 |
| 5/2 | 平年 | 89.9 | 18.8 | 351 |
| 5/2 | 平年差・比 | 115 | 105 | 109 |

表1 作柄解析試験における生育状況

県農業総合センター本部(郡山)(5/15 田植)

| 品種 | 年次 | 幼穂形成始期 | 出穂期 | 成熟期 |
|-------|----|-------------|-------------|-----------|
| コシヒカリ | 本年 | 7/16 | 8/07 | 未達 |
| | 前年 | 7/14 | 8/05 | 9/12 |
| | 平年 | 7/19 | 8/09 | 9/19 |
| ひとめぼれ | 本年 | 7/08 | 7/29 | 未達 |
| | 前年 | 7/08 | 7/30 | 9/05 |
| | 平年 | 7/12 | 8/02 | 9/10 |
| 天のつぶ | 本年 | 7/11 | 8/02 | 未達 |
| | 前年 | 7/10 | 8/01 | 9/08 |
| | 平年 | 7/12 | 8/04 | 9/12 |

4 水管理

○**落水は出穂 30 日以降**が目安です。

○早めの落水は胴割米等の発生要因になり、収量・品質の低下につながるため注意しましょう。

5 雑草イネにご注意ください

○雑草イネは収穫物に混ざると品質の低下につながります。

○「熟期や草丈が違う、ふ先色が赤い」「収穫物に赤米がまざっていたことがある」「穂から籾が簡単にこぼれるイネがある」といった場合、雑草イネの発生が疑われます。

○出穂後2週間くらいから脱粒します。見つけた場合は籾がほ場に落ちないように**丁寧に株ごと抜き取り**、ほ場から持ち出して確実に処分しましょう。



写真 雑草イネの特徴

草丈が長い、赤のふ先色、赤米、脱粒

6 刈取適期の判断

○出穂後の積算気温から刈取時期の目安を立て、籾の黄化率から実際の刈取時期を判断しましょう。

○本年は昨年と同様に登熟期の気温が高温で推移し、収穫適期が早まる予想のため、刈り遅れのないように早めの準備をしましょう。

(1) 出穂後の積算気温と収穫適期

○平坦部ひとめぼれ等で 950℃、平坦部コシヒカリ・山間部チヨニシキ等で 1,000℃です。

○表3を参考に収穫適期を予測しましょう。

○積算温度が 1,200℃以上になると、乳白粒、着色粒、胴割粒などの混入が増えるので、それまでに収穫を終えるようにしてください。

表3 地域・出穂期別積算温度の目安(8/31 まで実測値、9/1 以降は平年値を使用)

| アメダス地点 | 出穂期 | 刈取適期 | | | 刈り遅れ |
|-------------------|------|------|-------|-------|-------|
| | | 950℃ | 1000℃ | 1100℃ | 1200℃ |
| 郡山 (標高 249m) | 7/25 | 8/30 | 9/1 | 9/5 | 9/10 |
| | 8/1 | 9/7 | 9/10 | 9/14 | 9/19 |
| | 8/5 | 9/10 | 9/15 | 9/20 | 9/25 |
| | 8/10 | 9/19 | 9/21 | 9/27 | 10/2 |
| 湯本 (標高 646m) | 7/25 | 9/5 | 9/7 | 9/13 | 9/15 |
| | 8/1 | 9/14 | 9/16 | 9/23 | 9/29 |
| | 8/5 | 9/19 | 9/23 | 9/29 | 10/7 |
| | 8/10 | 9/26 | 9/30 | 10/7 | 10/15 |
| 石川 (標高 290m) | 7/25 | 8/30 | 9/1 | 9/6 | 9/10 |
| | 8/1 | 9/8 | 9/10 | 9/15 | 9/20 |
| | 8/5 | 9/13 | 9/15 | 9/20 | 9/26 |
| | 8/10 | 9/19 | 9/22 | 9/27 | 10/3 |
| 玉川 (標高 372m) | 7/25 | 8/31 | 9/3 | 9/7 | 9/12 |
| | 8/1 | 9/9 | 9/11 | 9/16 | 9/21 |
| | 8/5 | 9/14 | 9/16 | 9/22 | 9/27 |
| | 8/10 | 9/20 | 9/23 | 9/28 | 10/4 |
| 小野新町 (標高 433m) | 7/25 | 9/1 | 9/4 | 9/8 | 9/13 |
| | 8/1 | 9/10 | 9/12 | 9/17 | 9/23 |
| | 8/5 | 9/15 | 9/18 | 9/23 | 9/29 |
| | 8/10 | 9/22 | 9/24 | 10/1 | 10/7 |

表の見方

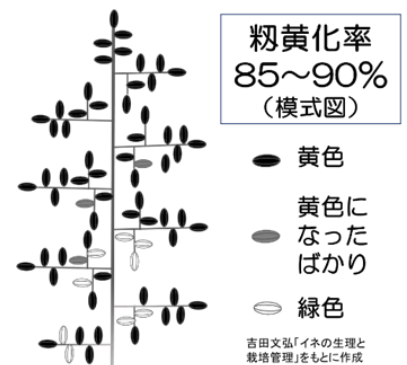
石川で出穂期(4~5割)が出穂した日が8月1日だった場合、積算温度が1000℃に達する日は9月10日です。

(2) 籾の黄化率

○積算気温から刈取適期を予測したら、籾の黄化率をもとに実際の刈取時期を判断しましょう。

○穂についてのうち 85~90%黄化した頃が刈取の目安です(右図)。

○籾の様子をよく観察し刈り遅れのないように注意しましょう。



7 次作に向けて～秋耕を行いましょ～

○秋耕をすると、クログワイやオモダカなどの多年草雑草の抑制、翌年のガス湧き(異常還元)が軽減される等の効果があります。

○寒くなると、稲わらをすき込んでも分解しにくくなり、翌年のガス湧きの発生につながります。

○稲刈り後、早めの秋耕を行いましょ。わら分解資材の施用も効果的です。

【秋の農作業安全運動実施中！(9月1日～10月31日)】

○コンバインが詰まったとき・機械点検・清掃時は必ずエンジンを切りましょ。

○家族に作業内容や場所、帰る時間を伝えましょ。

○農作業事故防止のため、作業は慌てず計画的に実施ましょ。

【農作物の盗難被害発生中！】

○鍵のかかる屋内で収穫物を保管し、施錠を徹底ましょ。

○センサーライトや防犯カメラの設置が効果的です。

県中農林事務所須賀川農業普及所
電話(0248)-75-2180

ご不明の点は、JA夢みなみ、須賀川農業普及所にお問い合わせください
次回の発行予定日は令和7年12月17日(水)です。